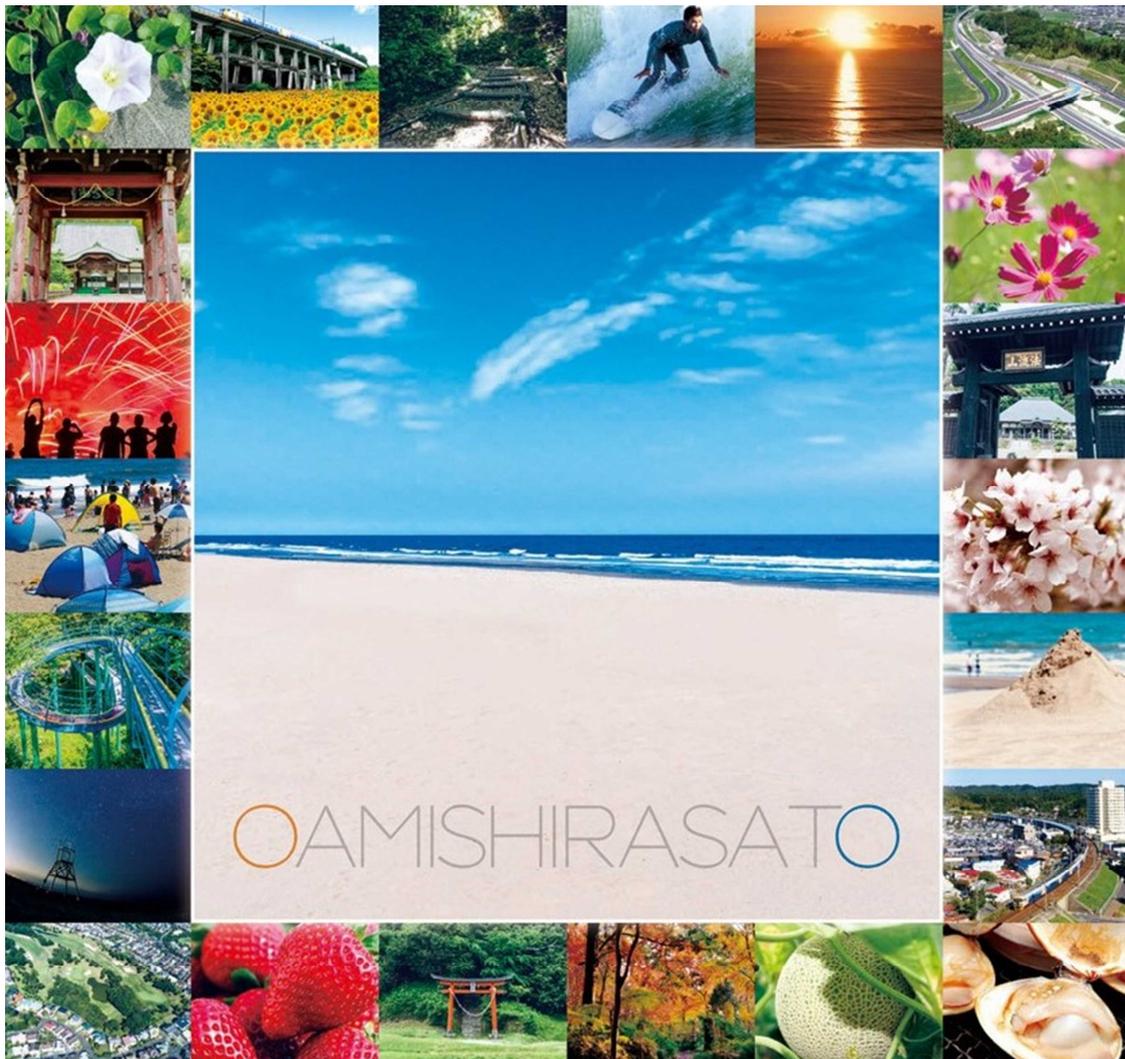


# 大網白里市観光ビジョン



「行ってみたい を 住みたいに」

## 【目次】

I 大網白里市観光ビジョンの策定にあたって	
1 観光ビジョン策定の目的 .....	1
2 観光ビジョンの役割と期間 .....	2
3 SDGsへの取り組み .....	2
4 観光ビジョンの位置づけ .....	3
5 「大網白里市第6次総合計画」基本構想の土地利用の方針 .....	4
II 本市の観光における現状と課題	
1 現状と課題 .....	5
III 将来に向かっての目標	
1 将来の目標 .....	6
2 基本戦略 .....	6
3 目標指標 .....	7
4 観光ビジョンの目指す姿・基本方針の構成 .....	8
IV 基本戦略を実現するための観光・交流の取組方策	
1 新たな「資源」の開発・ブランド化 .....	9
2 「拠点」の整備 .....	10
3 効果的な「情報発信」とプロモーション手法の最適化 .....	11
4 「連携」の強化 .....	12
V これからの観光振興	
1 観光振興が地域に与える影響 .....	13
2 観光振興に向けた取組体制 .....	14
VI 既存の取組や資源をさらに魅力あるものとするために（具体的な展開例）	
1 今後期待される、新たな展開例 .....	15

# I 大網白里市観光ビジョンの策定にあたって

## 1 観光ビジョン策定の目的

本市には、九十九里浜のほぼ中央に位置する白里海岸をはじめとする自然豊かな観光資源や、多くの歴史・文化資源が存在しております。それらの貴重な資源を有効に活用し、地域が一体となった観光地づくりや観光振興策を推進することは、地域経済活性化の重要な課題です。

本市の人口は、市制施行時の平成25(2013)年の約5万1千人から、令和4(2022)年には、約4万9千人と減少傾向にあります。

観光入込数も年々減少しており、本市の観光の要である夏の海水浴場の来遊客も、レジャーの多様化により減少傾向にあるため、夏季観光型から通年観光型への新たな観光振興策への転換が求められています。

また、令和2(2020)年からは、新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食業を中心に非常に大きな影響を受けている中、市内の観光業は大きな転換期を迎えており、この危機を教訓とした、観光のスタイルを見直すことが求められています。

大網白里市観光ビジョン(以下、「本ビジョン」という。)は、「大網白里市第6次総合計画」の将来像である「未来に向けてみんなでつくろう!住みたい・住み続けたいまち」の実現に向けて掲げられた観光振興分野の目標である「にぎわいと活力のあるまち」を目指して、計画的かつ効果的な観光振興施策を展開していくための基本的な方針を策定するものです。



## 2 観光ビジョンの役割と期間

### (1) 観光ビジョンの役割

本ビジョンは、市民や事業者、団体、地域、行政などの多様な主体が、常に観光に対する意識を持って取り組んで行くことを目指します。

また、成功事例を作り上げ、市内事業者の機運を高めていきます。

### (2) 観光ビジョンの期間

本ビジョンの計画期間は、「大網白里市第6次総合計画」との整合を考慮し、令和5(2023)年度から令和12(2030)年度とします。

ただし、社会情勢の変化などについて常に情報収集を行い、必要な見直しを行います。

令和5年度 (2023)年度	令和6年度 (2024)年度	令和7年度 (2025)年度	令和8年度 (2026)年度	令和9年度 (2027)年度	令和10年度 (2028)年度	令和11年度 (2029)年度	令和12年度 (2030)年度
<b>計画期間</b>							
<b>大網白里市第6次総合計画</b>							
<b>前期基本計画</b>				<b>後期基本計画</b>			

## 3 SDGsへの取り組み

「大網白里市第6次総合計画」において、観光振興分野は3つのSDGsの目標と関連づけられているため、本ビジョンと合わせてSDGsに一体的に取り組めます。



### 8. 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する



### 11. 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



### 17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

## 4 観光ビジョンの位置づけ

本ビジョンは「大網白里市第6次総合計画」及び「第2期大網白里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を上位計画とし、国や県で策定した観光振興に関する計画及び大網白里市における個別計画とも整合性を図りながら、今後の観光振興における新たな視点に立って策定するものです。

### 大網白里市のまちづくりの指針

大網白里市第6次総合計画

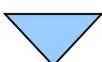
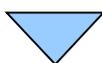
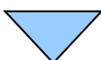
第2期大網白里市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【国】観光立国推進基本計画

【県】第3次観光立県ちば推進基本計画

大網白里市都市マスタープラン

大網白里市景観計画等

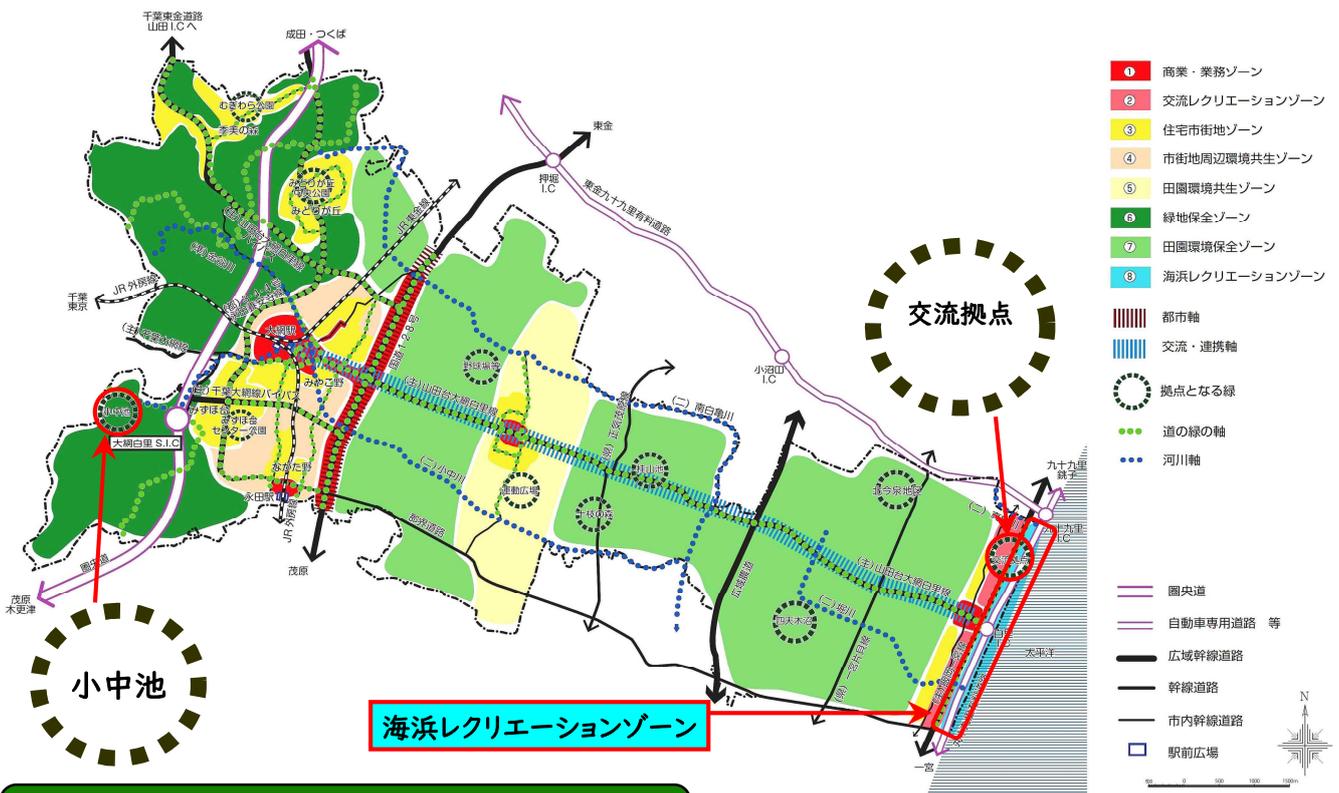


### 大網白里市観光ビジョン

「行ってみたい を 住みたいに」

## 5 「大網白里市第6次総合計画」基本構想の土地利用の方針

「大網白里市第6次総合計画」では、小中池公園周辺の「緑地保全ゾーン」、白里海岸部一帯の「海浜レクリエーションゾーン」、主要地方道飯岡一宮線沿道の「交流レクリエーションゾーン」に地域資源を活用した拠点を整備する方針としております。



### 緑地保全ゾーン

西部に位置する丘陵地の斜面林や谷津田は、緑地を保全し、樹林地、県立九十九里自然公園区域である小中池、谷津田といった自然環境の保全とともに地域資源の活用を努めます。

また、圏央道大網白里スマートインターチェンジ(以下、「大網白里SIC」という。)を効果的に活用した土地利用が期待されるエリアは、長期的視点に立ち、土地利用の検討・展開を図ります。

### 交流レクリエーションゾーン

レクリエーション系商業・サービス施設を誘導します。また、東金九十九里有料道路のIC周辺において、広域的な行楽客の流動を市内に誘導するための交流拠点を整備します。

### 海浜レクリエーションゾーン

白里地区海岸部一帯は、海浜の自然環境の保全に努めるとともに、通年型の海浜レクリエーションのニーズに対応する機能を強化します。

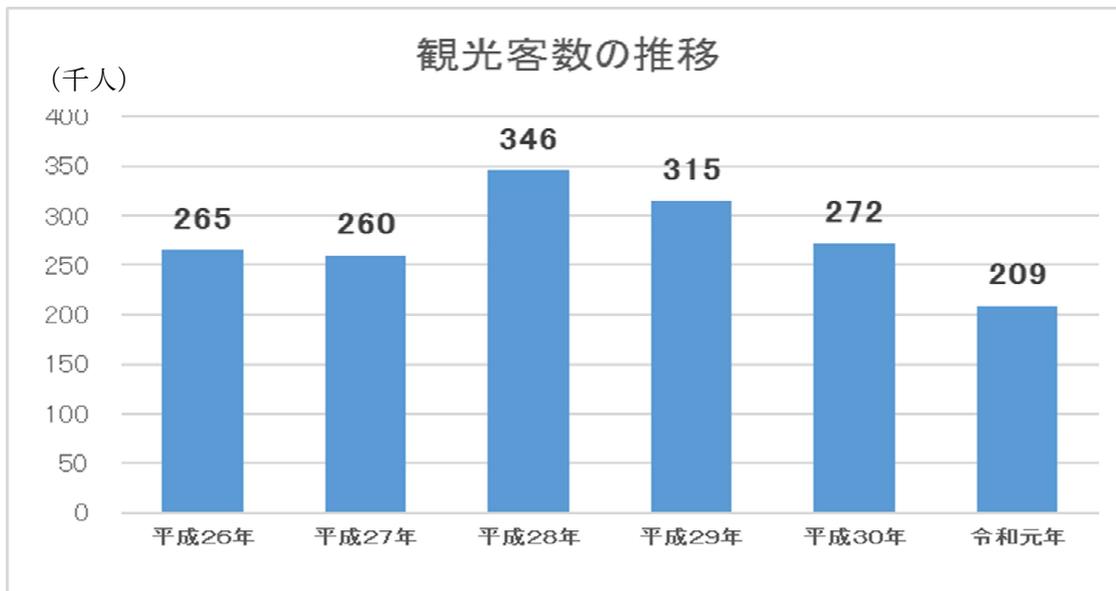
## Ⅱ 本市の観光における現状と課題

### 1 現状と課題

今後の観光の取組を進める上で、認識しなければならない課題を以下のとおり整理しました。

- ①本市への観光の多くは夏の海水浴が占めていますが、レジャーの多様化により観光入込客数は減少傾向にあります。今後、インバウンド対策や、地域の資源を活用した体験や学習機能を含めた通年型観光への転換を図り、新たな観光振興策に取り組む必要があります。
- ②新たな特産品や観光スポットなどの観光資源を開発・整備するとともに、多様化するPR手段を効果的に利用して、本市の魅力をPRしていく必要があります。
- ③大網白里SICの開通など交通アクセスの向上を踏まえ、首都圏に位置する立地条件と豊かな農業資源や歴史資源を活かしながら、交流人口の増加に取り組み、地域活性化に結びつけていく必要があります。
- ④新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けた観光業や飲食業を支援し、地域経済の回復を図る必要があります。

大網白里市観光入込数グラフ



(資料:データ大網白里)

### Ⅲ 将来に向かっての目標

#### 1 将来の目標

本ビジョンは「大網白里市第6次総合計画」の将来像である「未来に向けてみんなでつくろう!住みたい・住み続けたいまち」の実現にむけて掲げられた観光振興分野の目標である「にぎわいと活力のあるまち」の姿を目指して、計画的かつ効果的な観光振興策を展開し、関係人口・交流人口を増やし、その先の移住・定住につなげていくことを最終的な目標とします。

「行ってみたい を 住みたいに」

#### 2 基本戦略

将来の目標を実現するため、計画期間内に実行する4つの基本戦略を以下のとおり定めます。

##### 戦略① 新たな「資源」の開発・ブランド化

地場産品を活用した特産品の開発や、農産物や水産物のブランド化などを推進し、市の新たな魅力の創出を図ります。

また、地元の自然や歴史文化資源を巡るウォーキングコースなど、新たな観光資源の創出を図ります。

##### 戦略② 「拠点」の整備

白里地区「海浜レクリエーションゾーン」・「交流レクリエーションゾーン」に、地場産品の販売や地元市民も楽しめる施設を備えた道の駅などの地域交流拠点の整備を検討するとともに、観光案内や情報提供の充実を図ります。

また、「小中池公園再整備構想」にもとづき、自然環境や、大網白里SICなどの周辺環境を活かした、小中池公園の再整備を進めます。

##### 戦略③ 効果的な「情報発信」とプロモーション手法の最適化

ターゲットを絞ったうえでの年齢層を意識した、効果的な情報発信を図るとともに、本市の魅力を効果的に伝えるためのプロモーション戦略を構築し、ファンの拡大を図ります。

##### 戦略④ 「連携」の強化

市民や事業者、団体、地域、行政などのネットワーク化を図るとともに、それぞれのアイデアを実行につなげる運営組織の構築を進めます。

また、城西国際大学観光学部、千葉県、九十九里地域観光連盟、九十九里市町村連携チーム(仮称)との広域連携を強化し、九十九里地域全体でのPR活動や誘客企画を推進し、地域全体での魅力向上に努めます。

### 3 目標指標

4つの基本戦略を推進することにより、以下に掲げる目標を達成することを目指します。

目標指標	現在値(令和3(2021))年度	目標値(令和12(2030)年度)
本市の年間観光入込客数	209,000人 ※令和元(2019)年度	350,000人
新たな特産品の 開発・ブランド化数	0品	3品
観光協会ホームページ アクセス件数	22,000件	30,000件
連携による事業展開数	2事業	5事業
イベントの開催数	10件	15件

※本市の年間観光入込客数における現在値は、令和2・3年度においては海水浴場を開設していないため、令和元年度の数値を採用。



## 4 観光ビジョンの目指す姿・基本方針の構成

### 【目指す姿】

「行ってみたい を 住みたいに」

### 【段階的な目標と展開】

- STEPⅠ 多彩なイベント、効果的な情報発信で、関係人口と交流人口の創出
- STEPⅡ 拠点・ゾーンの整備、新たな資源の開発
- STEPⅢ 来てもらい、気に入ってもらい移住・定住へ

### 【基本方針】

- ①新たな「資源」の開発・ブランド化
- ②「拠点」の整備
- ③効果的な「情報発信」とプロモーション手法の最適化
- ④「連携」の強化

## 基本施策（戦略）

### 基本戦略①新たな「資源」の開発・ブランド化

1. 民間事業者への特産品開発・ブランド化の支援
2. 自然や歴史文化資源を活かした、新たな観光資源の創出
3. 観光事業者の支援
4. 「農」・「食」をテーマとした体験プログラムの展開

### 基本戦略②「拠点」の整備

1. 「小中池公園再整備構想」にもとづき、小中池公園の再整備
2. 白里地区「海浜レクリエーションゾーン」に地域交流拠点の整備を検討
3. 大規模イベント会場の整備
4. 拠点を結ぶルートの整備

### 基本戦略③効果的な「情報発信」とプロモーション手法の最適化

1. 「マリンの土産店」からの情報発信の強化
2. 観光協会ホームページの強化
3. フィルムコミッション事業の推進
4. ターゲットを明確にした情報発信

### 基本戦略④「連携」の強化

1. 広域連携の強化
2. 市民や事業者、団体、地域、行政などのネットワーク化

## IV 基本戦略を実現するための観光・交流の取組方策

### 1 新たな「資源」の開発・ブランド化

本市の観光商品を確立するため「資源」のブランド化を図りながら、ストーリー化やパッケージ化に力を入れます。

具体的には、歴史文化資源である、本國寺、正法寺、縣神社の周遊コースの開発など、インバウンドも意識した新たな取組に挑戦します。

また、真紅の美鈴や千葉ブランド水産物のPRを引き続き推進するとともに、地場産品を使用した、新たな特産品開発を積極的に支援します。

### 主な取組

地場産品を使用した、新たな特産品開発の支援	民間事業者に対し、地場産品を使用した、新たな特産品開発を支援する。
ウォーキング・サイクリングマップの作成	市内の歴史文化資源や飲食店を巡る、ウォーキング・サイクリングマップを製作する。(紙 ver、WEB ver)
大網高校いちごジャムのブランド化	大人気商品の大網高校いちごジャムの更なるブランド化に取り組む。
千葉ブランド水産物の認定・PR	水産加工組合と連携し、千葉ブランド水産物への認定を支援し、認定商品のPRに力を入れる。
新たな宿泊スタイルの確立	白里地区「海浜レクリエーションゾーン」にはワーケーション等、また、農村地帯には農泊事業等を展開し、新たな宿泊スタイルを確立する。
観光事業者の支援	観光いちご園やキャンプ場等を運営する観光事業者に対し、観光客誘致に繋がる設備投資を支援する。



## 2 「拠点」の整備

白里海岸という本市の大切な財産を有効に活かしていくため、これまでの海水浴を中心とする観光から、通年型への転換に早急に取り組まなければなりません。

白里地区「海浜レクリエーションゾーン」・「交流レクリエーションゾーン」においては、キャンプ場、バーベキュー場などの通年型施設の整備を推進し、これらのゾーンの中心的拠点として、地域交流拠点の整備を早急に検討し、白里地区に新たな活力を生み出させます。

また、緑地保全ゾーンの拠点となる小中池公園においては、「小中池公園再整備構想」にもとづき、自然環境や、大網白里SICなどの周辺環境を活かした、年間を通して楽しめる公園の再整備を行います。

### 主な取組

小中池公園の再整備	小中池公園再整備基本計画検討委員会を設置し、「小中池公園再整備構想」に基づき小中池公園の再整備を進める。
白里地区地域交流拠点の整備	白里地区「海浜レクリエーションゾーン」に、地域交流拠点の整備を検討する。
大規模イベント会場の整備	年間を通して大規模イベントが開催できる施設の整備を検討する。
拠点を結ぶルートの整備	本市への来訪者が快適に目的地にアクセスできるように、拠点同士を結ぶ周遊ルートを整備し、案内看板の設置やマップを作成する。



### 3 効果的な「情報発信」とプロモーション手法の最適化

本市のアンテナショップである「マリンの土産店」からの情報発信を強化します。

また、これまでのポスター・パンフレットに加え、SNSやWEBを中心とした情報発信を行い、ターゲットを明確にした効果的な情報発信を行います。特に観光協会ホームページをリニューアルし、インバウンドを意識した国外への情報発信にも取り組んでいきます。

#### 主な取組

観光情報発信の強化	「マリンの土産店」を起点に市の魅力を積極的に発信し、市のイメージアップを図り、観光客の増加や関係人口の増加を図る。
観光協会ホームページのリニューアル	観光協会ホームページをリニューアルし、見やすさや情報量において効果的な情報発信を行う。
観光協会Instagramフォロワー数の増加	観光協会Instagramの内容の充実及び更新頻度を増やし、効果的な情報発信を行い、フォロワー数の増加に努める。
ロケ地を活用した魅力発信の推進	千葉県フィルムコミッションと連携し、白里海岸はもちろんのこと、自然や歴史文化資源、公共施設での撮影を促進し、ロケ地を活用した魅力発信に取り組む。
物販イベント参加	都内やアウトレットモール、サービスエリア等での物販イベントに参加し、積極的に特産品のPRに取り組む。
ターゲットを意識した情報発信	中高年層にはテレビやラジオのメディア、若年層にはSNSといった、ターゲットを明確にした効果的な情報発信を行う。



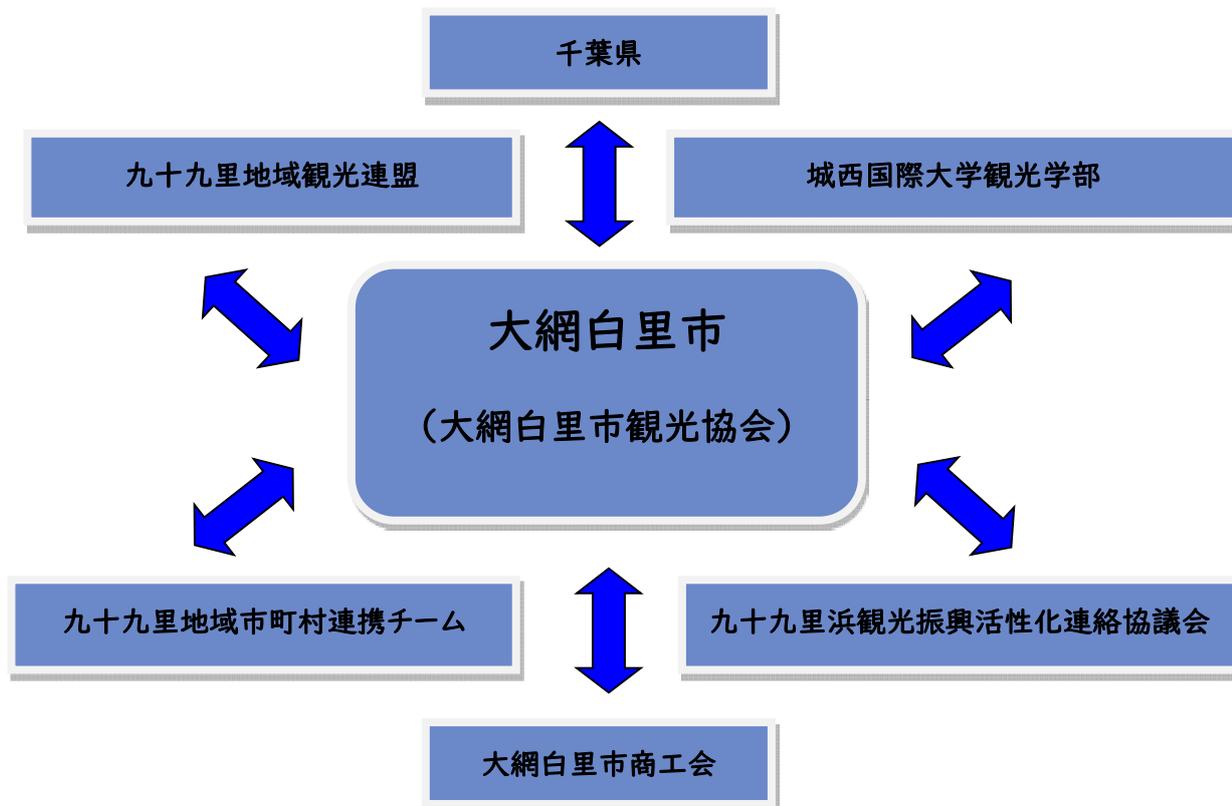
## 4 「連携」の強化

市民や事業者、団体、地域、行政などのネットワーク化を図るとともに、それぞれのアイデアを実行につなげる運営組織の構築を進めます。

また、広域連携に力を入れ、九十九里地域全体の活性化を図ります。

### 主な取組

駅前観光案内看板の製作事業	城西国際大学観光学部と連携し、話題性のある、観光案内看板の製作する。
山武地区広域サイクリングマップの製作	城西国際大学観光学部と連携し、各自治体のレンタサイクルを活用した、広域サイクリングマップを作成する。
山武地域振興事務所(千葉県)	SNSへの写真投稿企画「あなたのLOVE CHIBA 教えてキャンペーン」とコラボし本市独自の企画を展開する。
九十九里地域市町村連携チーム	連携自治体の観光スポットを結ぶ周遊ルートの整備し、マップを作成する。

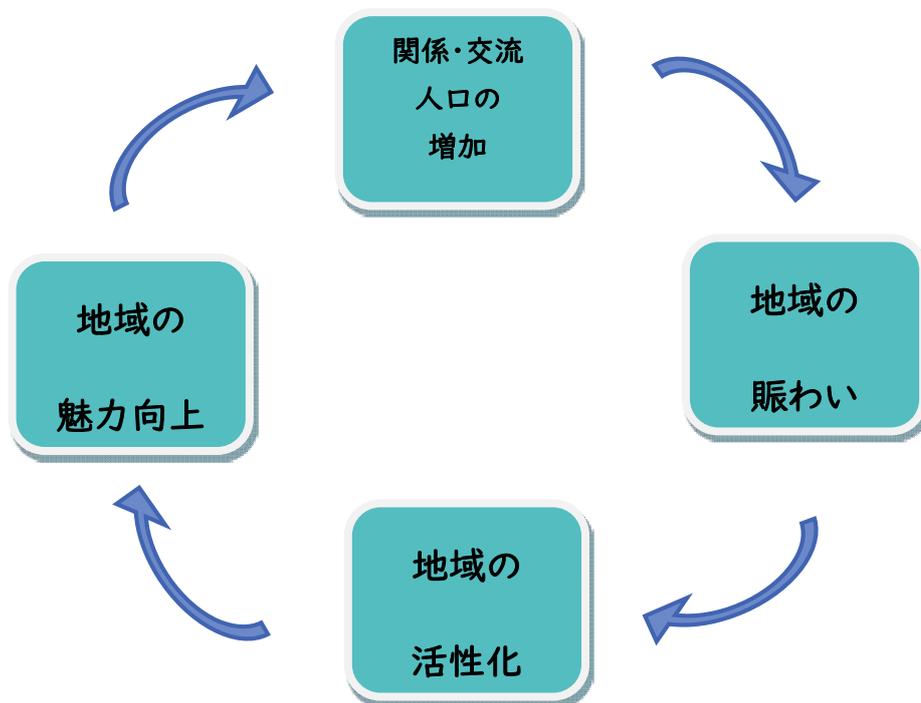


## V これからの観光振興

### 1 観光振興が地域に与える影響

観光振興に取り組むことは、単に観光産業の振興を図るのみにとどまらず、地域の活性化に大きな影響を与えることを念頭に置かなくてはなりません。

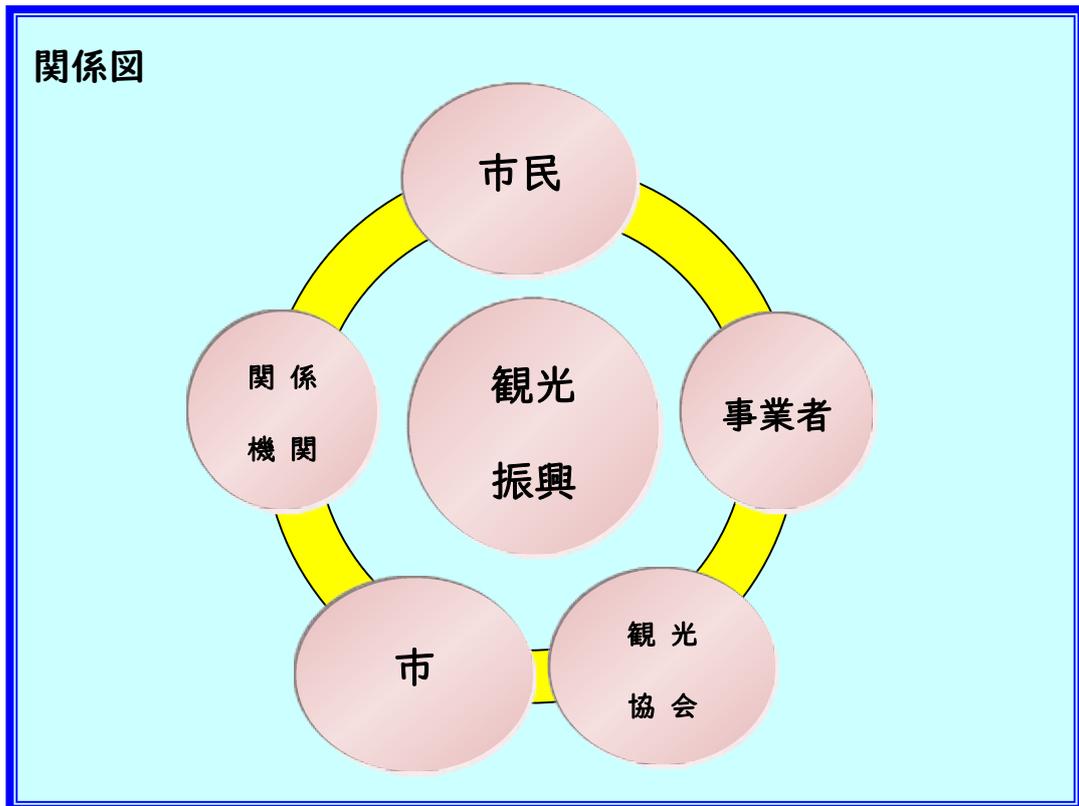
観光の振興により「交流人口の増加」によって地域が賑わいます。「地域の賑わい」は人的・経済的な面での「地域の活性化」を呼び、活気のある地域は外部から見たときに魅力的に映ります。「地域の魅力向上」は新たな誘客を呼び起こし、更なる「交流人口の増加」「関係人口の増加」を生み出します。こうして地域活性化のためのスパイラルが完成するのです。



## 2 観光振興に向けた取組体制

これからは、市、観光協会、関係機関、民間事業者、市民が連携を取りながら、官民協働で事業を推進していく必要があります。

本市にある観光スポットはもちろんですが、イベント・人・物・企業など、あらゆる地域資源は観光資源として活用できる可能性を秘めています。これらを活用して市外から人を呼ぶ流れを作り出すためには、各々が観光振興の担い手であるという認識の下、主体的に観光振興に携わっていくことが大切です。



## VI 既存の取組や資源をさらに魅力あるものとするために（具体的な展開例）

### 1 今後期待される、新たな展開例

おおあみしらさとの花火」や「白里海岸元旦祭」など大網白里市の観光の柱の一つであるイベントは、1年を通じて数多く開催されています。これらの取組みを一過性のものとしなため、ネットワーク化を図り、主催団体等とも連携を密にします。

あらゆる角度から可能性を追求するとともに、魅力ある資源や食、文化などの組合せによる新たな商品開発を進めます。

オンラインモニターツアー×バーチャル田舎暮らし体験×山武地域振興事務所
移住定住フェア×宿泊体験×市内不動産業者・ハウスメーカー
サイクリングマップ・観光看板制作×城西国際大学観光学部×観光協会
空き家×ワーケーション×観光協会
紅葉祭り×十枝の森×文化協会
海浜植物、うみがめ保護×九十九里浜の自然を守る会×サーフィン業組合
やきはま街道×市民モニターツアー×市内飲食店
御城印×御城印帳発行×九十九里地域観光連盟
プロバスケットボール×キッチンカー×大網白里アリーナ
キャンプ×ワーケーション×サーフィン業組合
さくら祭り×小中池公園×大網白里SIC
デジタル博物館×文化財マップ×グルメマップ
フィルムコミッション×ひまわり畑×観光協会
ワークエキスポ×商工会青年部×子供会連絡協議会
フードフェス×キッチンカー×サーフィン大会
おおあみしらさとの花火×サンライズ九十九里×九十九里有料道路
白里海岸元旦祭×地域交流拠点イベント×浜の七福神スタンプラリー
マリンの土産店×特産品CAFE×JR大網駅
ふるさと納税×農業体験プログラム×農業研究会
市内いちご園×市内周遊ルート×タクシー業者
いちごジャム×ふるさと納税×いちごCAFE
お土産づくり体験×足湯×観光協会
モニュメント製作×物見塔×一般公募
市内ラーメン店巡り×レンタサイクル×スタンプラリー
JR大網駅×駅からハイキング×レンタサイクル
小中池公園×夜桜ライトアップ×フードフェス
地域交流拠点×RVパーク×コンテナハウス
特産品開発×市内飲食店×グルメマップ
市内パン屋巡り×レンタサイクル×スタンプラリー
海浜レクリエーションゾーン×ドッグラン×ペット同伴 CAFE



## 大網白里市観光ビジョン

---

令和5(2023)年3月

編集・発行 大網白里市商工観光課